

## GBA「キングダム ハーツ チェイン オブ メモリーズ」 日米市場で出荷100万本突破！

このたび、株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田洋一、以下スクウェア・エニックス）の任天堂GAME BOY ADVANCE®用RPG（ロールプレイングゲーム）『キングダム ハーツ チェイン オブ メモリーズ』（以下KHCOM）の、日本・北米の出荷本数を合わせた累計が100万本に達しました。

「KHCOM」は、2004年11月11日に日本での発売を迎え、北米では日本とほぼ同時期の12月初旬に発売となり、出荷が100万本に達するという好調のスタートとなりました。

『KHCOM』は、前作の『KINGDOM HEARTS』と、既に発売が予定されている続編の『KINGDOM HEARTS II』（PlayStation®2）との間をつなぐ物語が描かれております。携帯機でありながら、ハイクオリティのムービーやサウンドを実現し、ゲーム性もこれまでに無い斬新なシステムを採用、前作に引き続き高い評価を頂いております。

ディズニーとスクウェア・エニックスのコラボレーションにより生み出された『KINGDOM HEARTS』。前作は、2002年3月28日の日本での発売を皮切りに全世界において継続的に高い人気を博し、今日まで好調に販売が推移してきました。そして、現在のシリーズ累計出荷本数は500万本を突破、ディズニーとスクウェア・エニックスが持つ個性や独特の世界観を一つに融合するという史上初の試みは、驚異的な出荷本数を誇るヒット作品を誕生させ、大きな成功を修めました。

今後、続編作品として、PlayStation®2向けRPG『KINGDOM HEARTS II（キングダムハーツ II）』についても、現在開発を進めています。

以上